

令和2年度 第1回帯広市社会教育委員会議 議事要旨

- 1 日 時 令和2年11月5日(木) 18:30~19:30
- 2 会 場 ソネビル6階 講習会室
- 3 出席委員 朝倉 洋一、中山 江里子、福田 茂、阿部 好恵、平田 昌弘、矢野 充、
鳴海 亮、松田 信幸、池田 健一、岸田 智子、川岸 仁、野原 一行、
久保田 博己、重田 裕亮、江藤 敏雄、廣瀬 有紀、金谷 洋子、
村上 博子
(以上18名、敬称略)
- 4 事務局 生涯学習部長 井上 猛、児童会館館長 渡邊 誠克、図書館副主幹 永田
拓也、生涯学習文化課長 石津 邦久、生涯学習文化課生涯学習係長 大橋
由幾、生涯学習文化課生涯学習係主任補 東 悠風太、
生涯学習文化課生涯学習係係員 土田 百花
(以上7名)
- 5 講 師 十勝教育局教育支援課社会教育指導班主査 佐々木 直人
- 6 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 挨拶 帯広市教育委員会 生涯学習部長 井上 猛
 - (3) 新任委員・生涯学習部異動者紹介
 - (4) 議事
 - (5) 閉会
- 7 議事要旨
 - (1) 会議出席報告について
事務局より説明。
〈意見・質問なし〉
 - (2) 各課からの報告事項について
事務局より説明。
ア. 図書館「百周年記念事業」について
〈意見・質問なし〉

イ. その他

○事務局

児童会館が所管している岩内自然の村について、施設の在り方を検討していく予定である。市教委として、施設の状況や、今後の管理運営の課題等について中間報告的な扱いでまとめる。このことについて12月下旬に社会教育委員へ意見を求める予定である。

○委員

意図がよくわからない。財政難で維持管理が難しく閉館したいということか。

○事務局

結論は出していない。閉館も選択肢の一つかもしれないが、修繕して維持管理をすることや、一部の事業を縮小するなど、様々な角度から検討することになり、検討に資するための意見を伺うものである。

(3) 講話「コロナ禍における社会教育」

十勝教育局より講師を招き、講話を実施。

以上